

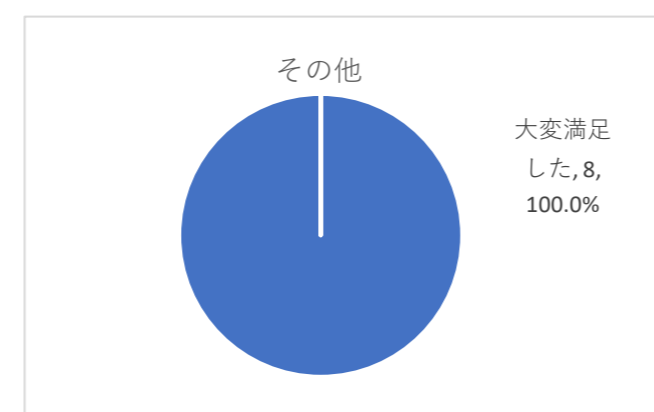
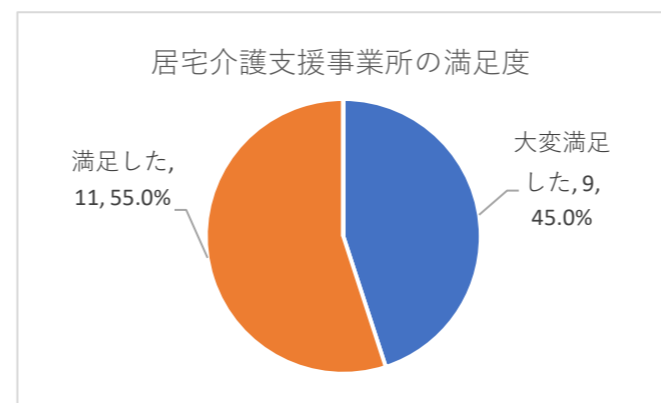
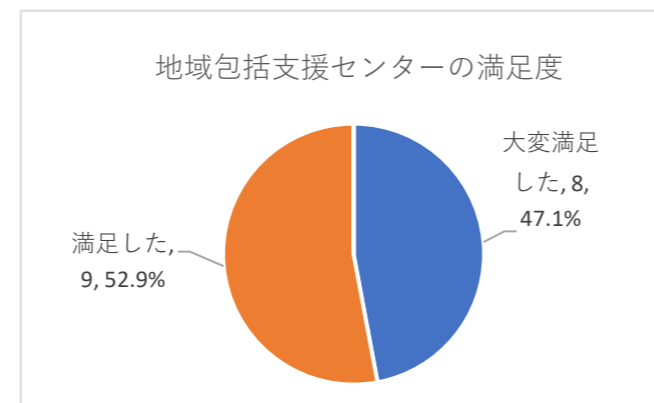
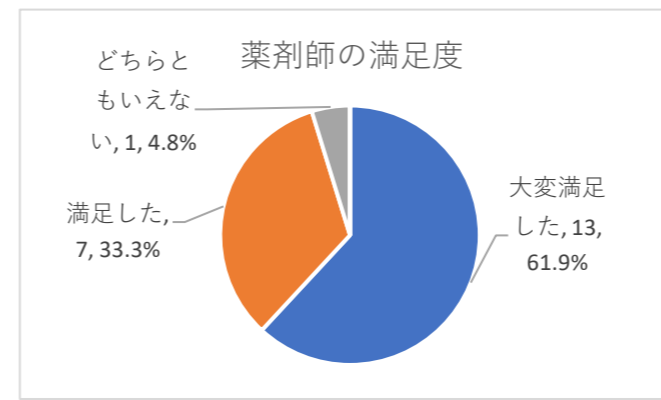
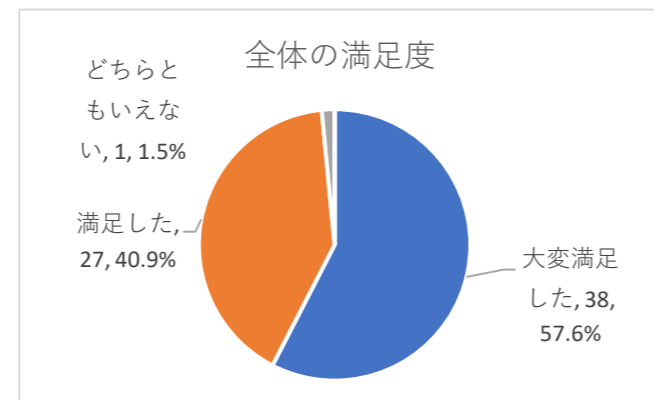
令和5年度 薬剤師会・居宅支援事業所、小規模多機能事業所意見交換会2023inにこふる

日時：令和5年6月1日（木） 19：00～20：30 会場：にこふる

参加人数：75名（薬剤師：25名、居宅介護支援事業所：20名、地域包括支援センター：18名、その他：12名）

アンケート回収：66名（薬剤師：21名、居宅介護支援事業所：20名、地域包括支援センター：17名、その他：8名）

2.研修会の満足度	▶大変満足した	▶満足した	▶どちらともいえない	▶やや不満足	▶不満足
薬剤師	13	7	1	0	0
居宅介護支援事業所	9	11	0	0	0
地域包括支援センター	8	9	0	0	0
その他	8	0	0	0	0
	38	27	1	0	0



2.研修会の満足度の理由

薬剤師

<p>《大満足》</p> <p>ケアマネジャーと交流する機会が初めてだったため</p> <p>久しぶりのリアル、久しぶりの面々とお会いし意見交換できた</p> <p>改めてケアマネさんの意見を聞き、以前と状況は変化ないと感じた。どのように連携していくかが、今後もテーマになると思う。</p> <p>普段相談をしている内容を更に踏み込んだ話がありました。</p> <p>在宅医療の内容を詳しく知る機会が初めてだったので、とてもためになりました。また、他の薬局さんの対応なども知ることができて参考になりました。</p> <p>そもそもこの手の研修会に初めて参加したこと、ケアマネジャーさんからの多くの意見や相談を聞くことが出来たこと。</p> <p>薬剤師に対しての質問がいっぱいあったから。</p> <p>ケアマネジャーさんからも活発な質問や意見を頂いて、どういったことに不安や疑問をもっているのかを知ることができた。</p> <p>率直な話し合いができた為</p>
<p>《満足》</p> <p>いろいろ伝えられた</p> <p>対面で意見交換できたこと</p> <p>ケアマネさんが何に困っているのか聞いて良かった。それを改善して情報を共有していけると思う。</p>

居宅

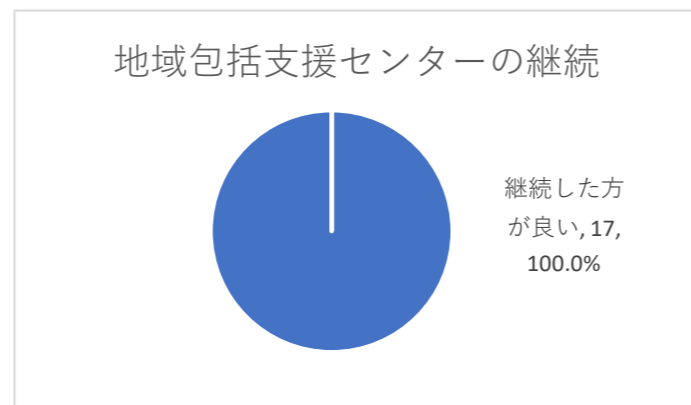
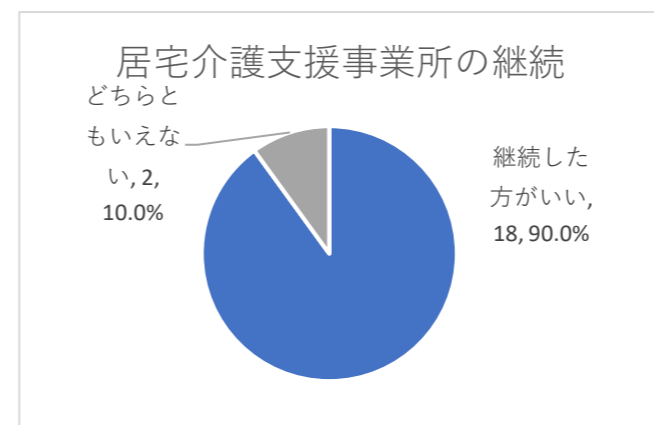
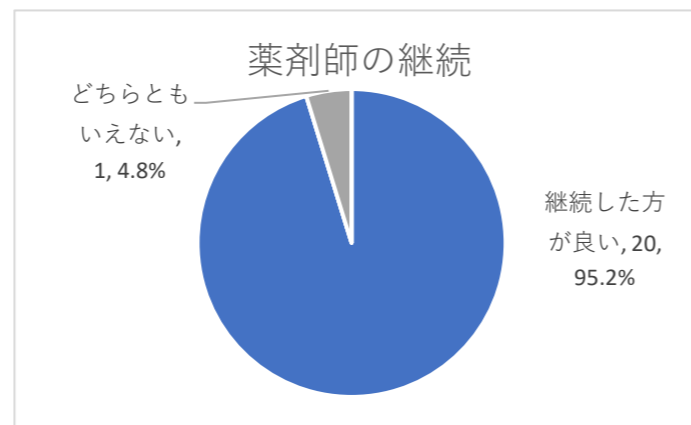
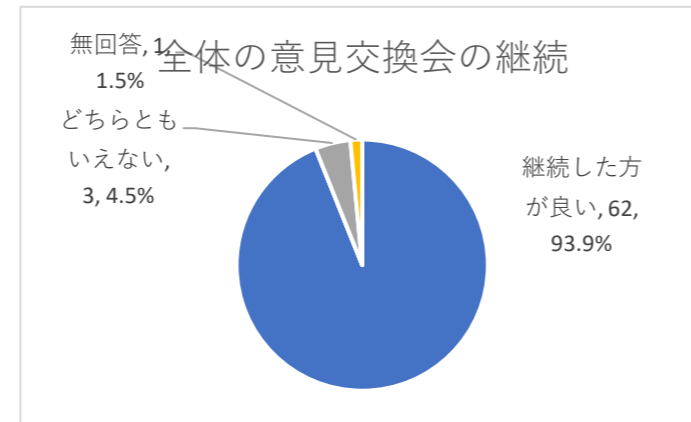
<p>《大満足》</p> <p>薬剤師の人に聞きたいことが聞けた。もっと連携できる気がした。</p> <p>薬剤師さんと顔を合わせることで、聞きたい事が多くできました。</p> <p>薬剤師さんと直接意見交換できてよかった</p> <p>ちょっとしたことでも薬剤師さんに直接聞くことができ勉強になりました。</p> <p>日頃思っていることを意見交換でき、とても良かった。楽しかったです。</p> <p>薬剤師から次の受診日の連絡をしてくれているとは知らなかったの、訪問指導を導入していく上で本人にも伝えたい</p> <p>情報・顔を見て話すことで今後の支援がしやすくなりそう</p>
<p>《満足》</p> <p>質問内容にとても丁寧に返答していただき、仕事に生かしていきたい。</p> <p>服薬ロボットや内服方法、取り組んだ事の体験を聞くことができた。</p> <p>情報共有のきっかけができたのではないかと</p> <p>ケアマネの立場としては皆さん同じような困り事がありそれに対して薬剤師さんに相談してもよいことが分かったため。</p> <p>薬剤師からケアマネの要望を聞くことができた</p> <p>薬剤師の方とケアマネがつながる方法（お薬手帳にケアマネの名前を記入する）を聞いて参考になった</p>

包括

<p>《大満足》</p> <p>薬剤師からの要望も確認できて良かった</p> <p>たくさん意見交換できとても有意義でした</p> <p>4年ぶりに情報交換できて疑問に思っていたことが聞いて良かったです</p>
<p>《満足》</p> <p>少し緊張しましたが、薬剤師の皆さんがやさしく答えてくれてよかった。事例も聞くことができてよかったと思います。</p> <p>知りたいことを聞くことができた</p>

<b>その他</b>
《大変満足》
薬剤師さんに聞きたかったことが聞けた
現場の動きや課題についてたくさん学ぶことができたため
薬剤師の方が薬の処方で気になった方がいた時、どこのケアマネなのかわからないといった気付きがあり、連携の必要性を感じていることがすばらしいと思った。
多くの参加者が意見交換していたこと。自分自身も在宅介護について知ることができた。
薬剤師さんのお話を聞く機会が普段ないため患者さんのため細やかな配慮をされていることを知れた、ケアマネさんも
在宅医療の大切さについて学ぶことができた
それぞれの仕事の流れが少し理解できました。

<b>3.意見交換会の継続</b>	▶継続した方が良い	▶継続しなくても良い	▶どちらともいえない	▶無回答
薬剤師	20	0	1	0
居宅介護支援事業所	18	0	2	0
地域包括支援センター	17	0	0	0
その他	7	0	0	1
	<b>62</b>	<b>0</b>	<b>3</b>	<b>1</b>



### 3.意見交換会の継続の理由

#### <薬剤師>

顔の見えるは重要だと思いました。  
 お互いの距離を縮める  
 有意義だったと思う。毎年でなくとも2年に1回でも。  
 何度も顔を合せて相談しやすい関係をつくるためにも必要  
 今回久しぶりだったが話をする時間が足りないと感じた。  
 お互いの業務に関わりづらいうというハードルはまだあるかと思われます。回数を重ね、そのハードルを下げていけたらと思います。  
 顔が見えることでより相談しやすくなるため  
 交流することはとても大事です。  
 顔が見える関係を作っていた方が良く  
 こうしたらいいのでは？という所が改善しているか？や何に困っているかなど情報を交換することでお互い気づきや仕事の改善につながるから。

#### <居宅>

顔の見える関係を築けて、話も伝わりやすいと思います。  
 お互いの業務について理解が深めることができる  
 ちょっとした事が聞きやすいので良い  
 ケアマネも薬について日々悩むことが多いので、今後も継続してほしい。  
 お話を聞く機会の提供の場として  
 ケアマネとDrと薬剤師が連携できる場です  
 ケアマネ研修が多いので毎年だと参加がきついかも。

#### <包括>

今回初めて参加だったので継続してほしい。新しく配属になる方もいると思うので  
 服薬管理で困っている、利用者や家族が多いため状況確認や事例からの学びのためにもぜひ継続した方が良く  
 と思われます。  
 顔の見える関係づくりを含め継続することで相談しやすくなるのではないかと思います。  
 職員の異動もあるのでできれば続けて頂きたいと思います。  
 顔の見える関係は良い  
 薬剤師さんの仕事やPTとの関わりを知ることができた。顔を合せて話せると質問もしやすく、とても良いと思った  
 久しぶりに参加して色々情報共有できて大変勉強になりました。  
 情報共有の仕方、薬剤師さんが知りたい情報はなにかなど知ることができた。  
 お互いの理解につながり今後の連携につながるため  
 日々進化している情報は共有することが大事だと思います

#### <その他>

1~2年の頻度で研修会をしていただきたいです  
 参加する度に新しい発見があり意見交換の質も深めることができると考えているから。  
 お互いの仕事の内容の理解が深まり相談のハードルが下がった様に感じました。  
 顔の見える関係築けるから  
 薬剤師とケアマネジャーと意見交換をする場を設けることでより良い在宅医療を行うことができると思った。  
 お互いの顔が見える関係が必要だと感じたからです。

#### 4.研修会に参加して「気づき」は？

##### <薬剤師>

ケアマネジャーが薬局に対して疑問に思っていること。
まだまだ薬局のハードルは高い
お互いに気軽に連絡をとること。
今後の仕事に活かすことができるが多かった
まだまだ相談のし難さをお互い感じている。
視点の違いにより同じことでも様々な問題解決ができると感じた。
思っていた以上に家族からの状態とか悪いとか実際と会話が合わないことが多い事を気づいた
薬局と支援事業所がお互いに要望を多く持っているということに気づいた。
声を聞くことで気づくことが多くあるなと思いました。
ケアマネジャーは思っている以上に聞きたいことがあったこと
薬剤師の「当たり前」はケアマネさんや患者さんにとっての「あたりまえ」ではない。
ケアマネさんからは何でも気軽に相談してもらいたいと思いました。
薬剤師も在宅医療に必要とされていること
みなさん同じような悩みをお持ちなんだなーと
ケアマネの方は、気になっていることを薬剤師に聞きづらいつと感じているのだなと思った。
ケアマネさんの疑問が多くあることを理解できた。意見交換の場を定期的に設けることで改善できることが分かった。
薬局へ気軽に相談していけないと思っている方が多くてびっくりした。
お互いの「生の声」は大事
ケアマネさんも薬剤師に遠慮していることがある。

##### <居宅>

薬剤師さんも利用者のことで聞きたいこと、確認したいことがあることもある。
薬剤師さんもケアマネと情報共有したいと思っている。顔の見える関係が大切
便秘薬についての相談で先生からの処方でもうまく行かない時薬剤師に相談するのもあり
薬の事での困り事、相談はどここの薬局でもよい
薬剤師の方が若い、活発に意見がでた
薬剤師さんも在宅高齢者について気をつけてみて下さっていると感じました。今後は気軽に相談できそうです。
お薬手帳にケアマネの事業所と名前をかくこと
お薬手帳にケアマネの事業所名をかくこと。薬剤師は対象者のケアマネをどうやったら調べられるか。誰に聞いたら分かるのか知らない。
前回H29に参加しましたがその時も薬剤師は介護制度がわからない。ケアマネは医療制度がわからないと話が出ました。今回も同様な話がありました。
薬の事で気になった時は気軽に聞いてみようと思った
やはり顔の見える関係はありがたい。次への業務に繋がると感じました。
薬の飲み方など大変参考になりました
気軽に連絡してみる。
薬剤師の方も患者さんの情報を知りたくて困っているのだと思いました。いつでも居宅の方へ相談や情報を流してもらえるとありがたいです。
薬剤師に小さなことでも相談してみるという大切さ
薬に関係ありそうなこと以外でも薬局へ相談できる

##### <包括>

敷居が高いと思っていたが気軽に聞けるということ
薬の処方医師なので、まず医師に相談しなければならないかと思っていたが、薬局さんに相談してみてもよいことがわかった
久しぶりの顔を合せて少し感動。栗原さんの話したお薬手帳に名刺をはさむ（ケアマネ）を思い出しました。広がると良いですね。
薬剤師の方も地域に出たいと思っていて下さることがうれしかったです。
スムーズな情報共有のためにも気軽に薬剤師と相談できるようにする
まず動いて相談してみよう
お薬のことを知るととても大切もって気軽に薬剤師さんにも相談できるようにしたいと思いました。
薬剤師側、ケアマネ側それぞれ連絡してよいのかと迷っていたこと
「気軽に」を知れた
顔の見える関係の大切さを改めて気づきました
なんでも聞いてくださいと薬剤師さんに言ってもらえるのは心強かったです
薬剤師さんもケアマネと連携の必要があると思っている
もっと気軽に相談してよい
処方薬局と訪問薬局は別で大丈夫。そう思わず頼めないと頼まずにいたので
お薬ロボットの活用

##### <その他>

改めて薬剤師さんは頼りになると思いました。Drへの上申の仲介役を期待しています。また、認知症を受けもつ事が多く、大量に残薬があった場合も相談すれば一旦預かり整理してくれる事が分かり快く対応いただける薬局さんに訪問服薬指導をお願いしたいと思いました。
介護保険の活用と職種間連携の大切さを改めて知りました。
同じ薬局より複数名の薬剤師さんが参加していて意識の高さを感じた。
ケアマネジャーの仕事内容、訪問服薬指導について知ることができました。
お互いの多忙さに気づき遠慮していることを活かすことで歩み寄る接点に分かり合える
他の職種の内容について知らないことが多い
より良い在宅医療を行うには、薬剤師とケアマネジャーと相談しやすい関係を作ることが大事だと感じた。
連携が大事だと考えました。

## 5.研修会に参加して取り組んでみようと思ったことは？

### <薬剤師>

薬局からも患者の情報をどんどん連絡しようと思った。
どんだん顔を出す
導入にはこちらからの働きかけも大切
ケアマネジャーにもっと連絡をとってみようと思いました。
多職種連携を今まで以上にやっていく。居宅・在宅のみならず日常的な相談
在宅、1歩踏み込んで良いみたい
ケアマネさんとの連絡内容についても一度見直してみたいと思います。
積極的に声をかけていく
相談に積極的にのっていいこうと思います
気軽に相談されやすい薬局、薬剤師になること
小さなことでも相談を受けたら、薬剤師としてできることがあれば対応していきたい。
訪問に関しての料金などの情報を事業所に提供。ケアマネさんの名前を手帳（お薬）に書いてもらう。
報告書の内容をもう少しケアマネさんが使いやすいものにする。

### <居宅>

お薬手帳にケアマネの名前と事業所名を記入することで薬剤師がケアマネに本人の情報を聞き易いと話があり実践しようと思います。
薬のことで気になったことは、気軽に相談してみようと思った。
薬局への情報提供
利用者のかかりつけ薬局を把握する
薬剤師さんにこれからは質問できるようになった
お薬手帳にケアマネ名を書かせてもらう×3
薬の相談は薬剤師さんにする
薬剤師は対象者のケアマネをどうやったら調べられるか。誰に聞いたら分かるのか知らないことの対応
訪問時、残薬の確認をする。体調確認と併せて
必要だと感じている利用者様に提案してみようと思いました。
訪問薬剤師は重要だと思いました
困った時は薬剤師さんに相談してみようと思いました。（ハードルは高くないとわかりました）
薬局の確認

### <包括>

お薬手帳に事業所名を書く×4
薬剤師との情報共有
迷わず相談をしてみることでより情報共有できるようにしていきたいです。
お薬情報をもっとよく見ようと思いました。
薬のことで気になることがあったら躊躇せず薬局に相談する
気軽に相談Tel、お薬手帳にケアマネの名入れ
まずは担当ですとごあいさつしていきたいと思います
訪問薬局活用&相談（本人、家族へ）、センター内での共有

### <その他>

連携強化してまいります
地域のボランティアに参加して困りごとを聞いてみる。
しっかり勉強して患者さんにより添える薬剤師を目指したい
直接的には何かお手伝いをすることができないかもしれませんが今後関係を持てればと考えてます。

## 6.その他

### <薬剤師>

多職種とケアマネさん以外とも話したい
薬剤師に対する要望も今までよりも深いものになってきているなあと感じました
フリーディスカッションの時間を増やして、回数も増やしてほしい
このような機会をいただきありがとうございました。
ディスカッションの時間を長めにしてほしい。
お疲れ様でした。ありがとうございました。

### <居宅>

準備などありがとうございました。役員の皆様お疲れさまです。
-------------------------------

### <包括>

鶴岡市内の情報だけでなく、藤島とか三川とか榑引とか羽黒、温海、朝日の情報も知りたい
ありがとうございました

### <その他>

開催案内頂きましてありがとうございました。
本日はありがとうございました。